

2012. 02. 08

LHR資料「論文の書き方」

エッセイライティングの基本（2012年2月大野バージョン）

- ① ティーシスの設定（エッセイの中心、一番言いたいこと）
- ② 材料を集める
 アーギュメント→材料集め
 材料集め→カテゴライズ→アーギュメントの決定
- ③ 全体構成の組立
 どの順序で、どう論を組み立てていくか
- ④ 書き始める

小論文の型（2012年2月大野バージョン）

サンドウィッチ型小論文

① 主張・結論



② 主張・結論をサポートする内容

- ・ 必ず論拠を明確にする
- ・ 批判的な立場の意見も考慮し、それを使って説得力を高める
- ・ 3段落構成が基本。しかし、分量によって変える。



③ 主張・結論

問題解決型小論文

① 問題の提示

- ・ 何が問題になっているのかを明確に



② 問題の分析

- ・ 問題の背景
- ・ 問題の中身（誰にとって、何が、どのように問題なのか）



③ 問題の解決策の提示

- ・ どうすれば問題を解決できるか。

以上の2種類の小論文の型でも、具体的な方法・手順はエッセイライティングのときと同じ。

- ① 「一番言いたいこと」の設定
- ② 材料集め
- ③ 全体の構成
- ④ 書き始める

※「材料集め」の重要性がわからずに、いきなり「書き始める」生徒が多い。これは難しい！

以下のティーススを用いて、エッセイライティングの基本を学ぶ。

ティースス「愛犬家にとっては犬が一番であろうが、実は猫もペットとして大変優秀なのである」

ネコに関する知識（エッセイを書くための材料）

猫は甘えん坊

犬のように大きな声でほえないし、大きな音をたてない

失敗が少ない

猫に散歩はいらない

数時間家に残しておいても、なんの問題も起きない。

猫は体をきれいに保つので、風呂に入れる必要がない

鋭い爪があり、対策が必要

猫は遊びたがり

猫は学習する

全体の構成

フック

ティースス「愛犬家にとっては犬が一番であろうが、実は猫もペットとして大変優秀なのである」

アークギュメント1

アークギュメント2

アークギュメント3

ここまでできれば、「後は書くだけ」

ティーンズ「愛犬家にとっては犬が一番であろうが、実は猫もペットとして大変優秀なのである」
「フック」

犬は人間のベストフレンドである。

「アーギュメント1 猫は人間とよい関係を持つことができる」

猫は甘えん坊

猫は遊びたがり

猫は学習する

「アーギュメント2 猫は極めて文明化した家族の一員」

犬のように大きな声でほえないし、大きな音をたてない

失敗が少ない

鋭い爪があり、対策が必要

「アーギュメント3 猫は世話が楽」

猫に散歩はいらない

猫は体をきれいに保つので、風呂に入れる必要がない

数時間家に残しておいても、なんの問題も起きない。

参考文献

大庭 コテイさち子 (2009) 『考える・まとめる・表現する—アメリカ式「主張の技術」』 エヌティティ出版